

将棋

女子団体 徳島市立が予選突破



将棋部門で決勝トーナメント進出を果たした
徳島市立のメンバー＝江北町

将棋部門には、男女団(野)と対戦し、3年上地
体戦、男女個人戦に城 桃珠子さん(17)が1勝を
北、城ノ内など4校の生 もぎとつたが1対2で敗
徒が参戦。徳島市立の3 校、大会を終えた。
人が出場した女子団体戦 決勝トーナメントを含
では、予選リーグを突破 全勝した上地さんは
し、3年連続の決勝トー 「これまでは対局で気負
ナメント進出を果たし うこともあったけど、最
後の大会だったので吹っ
た。 全国から40チームが集 切れて自分の好きなよう
まった女子団体戦。バス に打てた。楽しかった
ト8を目標に掲げた徳島 し、将棋部に入って良か
市立は予選を3勝1敗で った」と笑顔で振り返
勝ち上がり、12校で争う。
決勝トーナメントに駒を 上地さんの引退後は、
進めた。いずれも強豪を 2年の宮城千里さん(17)
ろいの決勝トーナメント と藤原叶果さん(16)でチ
は、予選12位で勝ち上が ームを引っ張っていく。
った徳島市立にとっては 「今まで以上に気持ちを
真正面からぶつかるの 引き締めて頑張りたい」
み。初戦で伊那北(長 と声をとろえた。

佐賀で全国高総文祭(下)

朗読で審査員特別賞を受賞した中澤さん
＝基山町



本番では時折観客席に
目をやり、思いが会場に
伝わっているか確かめな
がら読んだという中澤さ
ん。今回の受賞は、今後
の活動に向けて大きな励
みになった。「自分のこ
とや相手のことに思いを
巡らせられるような朗読
を、これからも大事にし
ていきたい」と話した。

放送

放送部門には、アナウ
中澤さんは「これまでの
頭張りが報われたんだと
思う」とうれしさがこみ上
げてきた」と喜ぶ。
朗読では、参加者が八
つのブロックに分かれて
発表。中澤さんは、徳島
で藍農家を営む家族を描
いた児童文学「藍の花」
を振り返る。
2分の規定時間をわず
かに超えたために減点さ
れ、ブロックから1人が
選ばれる優秀賞こそ逃し
たが、特に審査員の印象
に残った読み手が選ばれ
る審査員特別賞を射止め
た。決め手になったのは
声質。澄んだ声がホール
を満たし、審査員と聴衆
の心を捉えた。

中澤さん(徳島市立2年)特別賞

佐賀県で7月27日～8月1日に開かれた全国
高校総合文化祭。放送部門では、144人が出
場した朗読で徳島市立2年の中澤千祥さん(16)
活躍を今回も紹介する。
(田尾聡)

チャレンジ英検は、第
2～第5日曜日のヤング
面に掲載しています。

ニちゃん